

— Press Release —

2026年9月30日

学校法人東北学院 法人事務局 広報部広報課

謎解きクリエイター・松丸亮吾氏とタッグ！

～デジタル技術で地域課題を解き明かすスペシャルWebムービー『ミラタン！』を公開～

謎解きクリエイター・松丸亮吾氏がナビゲーターとして登場し、
デジタル技術を駆使して地域課題の解決(ハック)に挑む地元企業を取材！
第1弾「JRフルーツパーク仙台あらはま篇」が10月1日(木)より配信スタート！



【本件の内容】

東北学院大学(宮城県仙台市:以下本学という)は、2027年度に設置を予定している「未来探究科学部デジタル構想学科」の学びや魅力を発信するWebPRムービー『ミラタン！』(全3種類)を制作しました。

労働力不足や地域経済の活性化など、多くの社会課題を抱える東北エリアにおいて、デジタル技術を活用した持続可能な仕組みづくりが急務となっています。本動画シリーズでは、子どもから大人まで幅広い世代に対して人気を誇る謎解きクリエイター・松丸亮吾氏をナビゲーターに起用。本学未来探究科学部設置準備委員長の中村教博教授とともに、先端のデジタル技術によって自社や地域の課題を克服している地元企業をダイナミックに取材します。

動画内では、企業の先進的なアプローチや描く未来像を紹介するだけでなく、そのプロセスを未来探究科学部の教育の柱である「PBL(課題解決型)学習」や「反転型プログラム」に置き換えた場合、学生たちがどのように「答えのない問い」に挑んでいくのかを中村教授が詳しく解説。受動的な学びから能動的な探究へと転換する、新しい時代の大学教育の姿を提示します。

第1弾となる「JRフルーツパーク仙台あらはま篇」を10月1日(木)より、本学公式YouTubeチャンネル「東北学院大学オーキャンチャンネル」にて公開を開始。続く「テクノ・マインド篇」「対談篇」も10月中旬より順次公開を予定しています。

【WebPRムービー『ミラタン！』概要】

第1弾 『JRフルーツパーク仙台あらはま篇』

■公開日：10月1日(木)

■テーマ：農業×デジタル技術による地域活性化と課題解決

■内容・見どころ：

松丸亮吾氏と中村教授が、観光農園と最先端テクノロジーの融合に取り組む「JRフルーツパーク仙台あらはま」を直撃取材。スマート農業やデータ解析を活用した生産性向上、デジタル技術がもたらす農業の担い手育成を目指す現場のリアルに迫ります。現場の課題からデジタルを用いていかに解を導き出すか、未来探究科学部の「PBL学習」や「反転型プログラム」の実践的な学びのイメージを中村教授が分かりやすく紐解きます。



第2弾 『テクノ・マインド篇』

■公開日：10月中旬公開予定

■テーマ：地場IT企業の現場から学ぶ、ビジネスハックと地域貢献

■内容・見どころ：

東北の地域社会を支えるITソリューション企業「テクノ・マインド株式会社」を取材。地元企業が直面する経営課題に対し、クラウドやAIをはじめとするデジタル技術をどう掛け合わせて突破口を開いているのか、キーマンの言葉とともに迫ります。企業の実課題を大学での学びや演習に取り入れ、実践的な思考力を磨くプロセスを提示します。



第3弾 『対談篇』

■公開日：10月中旬公開予定

■テーマ：松丸亮吾氏×中村教博教授 スペシャル対談「デジタル×発想力で未来をハックする」

■内容・見どころ：

ひらめきと発想力で社会に驚きを提供する松丸亮吾氏と、中村教博教授による特別対談。「地域課題をハックする（新しい視点で解決する）楽しさ」や「これからの時代に求められるデジタル人材」について熱弁を振ります。謎解きにおける閃きと、PBL学習における課題発見・解決スキルの共通点に着目し、未来探究科学部が目指す学びの真髓を語り尽くします。



【配信媒体】

東北学院大学公式YouTubeチャンネル「東北学院大学オーキャンチャンネル」

https://www.youtube.com/@TGU_oc_ch

以上

（報道に関すること）

学校法人東北学院 法人事務局広報部広報課

TEL：022-264-6423 / FAX：022-264-6478

E-mail：koho@mail.tohoku-gakuin.ac.jp



＜東北学院大学 未来探究科学部について＞

名 称：未来探究科学部 デジタル構想学科

入学定員：110名

- 特 色：① 防災・減災、一次産業、少子高齢化、地域活性化等の日本・東北が直面する課題に対してデジタルテクノロジーを活用して解決策を探る人材を養成するための教育課程を編成。
- ② 課題解決立案・実践型のプロジェクト型学習(Project-Based Learning)を重視。
- ③ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が公募する大学・高専機能強化支援事業の補選校として選定。

＜東北学院大学について＞

東北学院大学は「福音主義キリスト教」の信仰に基づき1886年に私塾「仙台神学校」として設立。2026年で創立140周年を迎え、学生数約1万1千人を誇る北海道・東北地区における最大規模の私立総合大学へ成長。

2023年4月に仙台市中心部に都市型キャンパス「五橋キャンパス」を開学し、伝統ある「土樋(つちとい)キャンパス」と共に「ひとつのキャンパス」として文理融合の学びを実現。また、同時期には地域総合学部(地域コミュニティ学科・政策デザイン学科)・情報学部(データサイエンス学科)・人間科学部(心理行動科学科)・国際学部(国際教養学科)の4学部5学科を新設。2027年度には「未来探究科学部(デジタル構想学科)」および「教育学部(教育学科)」の設置を予定。また、2028年度には土樋・五橋キャンパスの中間地点に、研究領域や産学連携や地域交流のさらなる活性化を目的とした新棟「TGコネク」の共用開始を予定している。

